



ごみ処理量の推移 (単位: t)

	8月	9月	10月
可燃ごみ	1027	951	966
内訳	収集	531	494
	直接搬入	331	303
	下水汚泥ほか	165	154
資源ごみ	96	116	183

8月から10月にかけてのごみ処理量は、表のとおりとなりました。みなさんには、引き続きごみ減量への取り組みにご協力をお願いします。生ごみは、ダンボールコンポスト・生ごみ処理機で堆肥化することができま



「郡上もつたないプロジェクト」食品ロスの削減にご協力をお願いします。

日本では、本来食べられるのに捨てられる食品、いわゆる食品ロスが年間600万トン以上発生しています。その内約300万トン是一般家庭からのものです。日本人一人当たりで換算すると、年間約50kg、毎日お茶碗約1杯分の食べ物を捨てている計算になります。

こうした現状を踏まえ、郡上市で「郡上もつたないプロジェクト」を実施します。このプロジェクトに市内の飲食店や宿泊施設が参画していただくことで、食品ロスの削減を推進します。同時に市民の「もつたない」の意識の高揚を図り、飲食店および家庭等から排出される食品廃棄物の減量を進めます。活動内容など気になる点がありましたら環境水道部環境課まで問い合わせください。



問 環境水道部環境課
67・1833

水道管の防寒対策を

毎年寒さが厳しくなるこの時期から、水道管の凍結や破裂が急増します。そうなる前に、水道管の防寒対策をしましょう。

① 水道管の保温

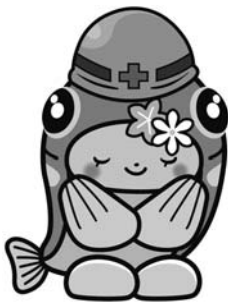
むき出しになっている水道管は保温材などで補修をする。凍結防止ヒーターがある場合は電源を入れる。

② 水道管の水抜き

水抜栓（不凍栓）の場所（屋外の水道メーター付近にあることが多い）を確認しておき、夜間や旅行などで長期間家を空けるときには水抜きをする。

凍結してなかなか水が出ないとき・破損したときは、郡上市指定給水工事店に対応をお願いします。

問 環境水道部水道総務課
67・1129



水柱

郡上市消防本部



消火栓

消火栓は、消防隊の消火活動に必要な水を供給するための設備です。市内には、約3600基が設置しており、住民のみならず、初期消火活動に使用できるよう消火栓の近くに消火栓ボックスが備付けられています。（すべての消火栓に備付けられているわけではありません。）

消火栓の種類

消火栓には、地盤面下のマンホール内に設けられた地下式消火栓と地上に立管を伸ばした地上式消火栓があります。

【地下式消火栓】

マンホールの蓋や消火栓の周囲の路面に黄色で標示してあります。

【地上式消火栓】

消火栓は赤色に塗ってあります。積雪地域や山間地域は、地上式消火栓が多いです。



消火栓ボックスには

初期消火に必要な物が入っています。

【ホース2〜3本】

長さは、20メートルで、ホースを繋いで調整します。

【筒先】

ホースに繋いで水をかける器具です。

【開閉レバー】

消火栓から水を出す器具で、地上式と地下式で型が違います。（写真・地上式）

お願い

○道路交通法の規定により、消火栓や防火水槽の周りに5メートル以内の部分は、駐車が禁止されています。違法な駐車は消火活動の障害となるため、駐車しないよう協力をお願いします。

○積雪の季節を迎えます。消火栓等の周りの除雪の協力をお願いします。

問 消防本部
67・0119